

プロジェクトを円滑に進めて成功させるポイント

その1 企画立案時に専門家の意見を聞く

プロジェクトの企画立案者が、食に関することの知識が豊富とは限りません。
食資源を使った商品開発・メニュー開発、イベント、コンテスト、コラボレーション・・・
担当者様の想像より、はるかにいろいろなことが派生します。
どれもそんなに簡単ではないんです。
企画書は、理想やカッコよさ、他地域の真似だけでは、良い結果を出すのは難しいと思います。

でもいいアイデアがなくて・・・
ならば情報や知識のある第三者の意見を聞くのもよい方法です。

かなり無理のある内容が既に決定済みのプロジェクトを、
自分達のチカラだけではどうにもならないので、「手伝っていただけますか？」と依頼されることもあります。
偉そうに聞こえたら嫌なのですが、こういう案件は本当に難しいのです。
企画立案の段階で、相談していただけたらよかったのに・・・と思うことがよくあります。

プロジェクトは企画立案から始まっているのです。

弊社は、企画立案のお手伝いもしています。
一般企業様や、農業関係団体、時にはコンサルタント会社様のコンサルタントも行っています。

一度公的な企画書や仕様書に書いてしまうと、内容を変更できないことも多いので 要注意です。
そうすると、無理な内容で、結果的に「やっただけ」のプロジェクトになることも・・・

現実的・持続的・魅力的な企画で、限りあるお金も時間も無駄にしないようにできたらいいですね。